

(様式1)

# 第12回公共建築賞 応募申込書

平成21年 月 日

社団法人公共建築協会 殿

応募者氏名

印

所 属

所在地 〒 -

連絡担当者

電 話

F A X

関係書類を添付し、第12回公共建築賞の応募の申込みをします。

応募建築物	建物名称			
	所在地	〒 - (電話)		
	用途		竣工年月	平成 年 月 日
応募関係者／表彰対象者	事業者 建築主 施設管理者	(法人名・代表者名)	(所在地・電話)	
	設計者		連絡担当者 (電話)	
	施工者		連絡担当者 (電話)	

(様式2)

第12回公共建築賞 応募理由書

建 物 名

応 募 理 由

推薦理由書

推 薦 理 由

推 薦 者 (公共建築協会正会員)  
会員番号 ( )

印

所 属

電話番号

※ 推薦理由書は、応募者が公共建築協会会員でない場合のみ必要となります。

(様式3)

建物説明書 (その1)

建物名

建物名称			
所在地			
地域地区指定等		敷地面積	
建物用途			
構造形式			
階数			
建築面積			m <sup>2</sup>
基準階面積			m <sup>2</sup>
延べ面積			m <sup>2</sup>
建物仕様の概要	主な外部仕上げ	・屋根 ・外壁 ・建具	
	主な内部仕上げ	・室名 ・床 ・壁 ・天井	
	電気設備	・受電方式	・設備容量 KVA
	機械設備	・空調方式	・熱源
	特殊設備		
	その他(外構等)		
総工事費	百万円		
企画設計期間	企画 平成 年 月～ 年 月	基本設計 平成 年 月～ 年 月	実施設計 平成 年 月～ 年 月
工事期間等	着工から竣工 平成 年 月～ 年 月	工事期間 年 カ月	供用開始 平成 年 月

(様式3)

建物説明書 (その2)

建物名

1. 企画について、特に配慮した事項を具体的に記入してください。

2. 設計について、特に配慮した事項を具体的に記入してください。

3. 施工について、特に配慮した事項を具体的に記入してください。

(様式3)

建物説明書 (その3)

建物名

4. 地域社会への貢献(施設の利用・地域環境への寄与等)及び文化性について、特に評価されている事項があれば具体的に記入してください。

5. 施設管理について、特に評価されている事項があれば具体的に記入してください。

6. 保全のし易さについて、耐久性・耐用性などで特に評価されている事項があれば具体的に記入してください。

## 第12回公共建築賞 応募関係書類 記入上の注意

### 1. 応募全般に関する注意

- (1) 応募には、指定の応募関係書類を使用してください。  
(様式は1～3、指定の枚数で簡潔にまとめてください)
- (2) デジタルデータを自作される場合は、書式、サイズ等を本用紙に合わせてください。
- (3) 応募書類を納めるクリアファイルは、A3判 たて型としてください。
- (4) その他、不明な点は事務局（TEL 03 - 3523 - 0382）までお問い合わせください。

### 2. 応募申込書について（様式1）

- (1) 必要事項はすべて記入してください。
- (2) 施工者の欄には、建築工事の施工者を記入してください。共同企業体の場合は構成する会社名をすべて記入してください。
- (3) 連絡担当者は、応募後の連絡窓口となります。内容を熟知している方を担当としてください。

### 3. 応募理由書について（様式2）

- (1) 推薦理由書は、応募者が公共建築協会の会員でない場合のみ必要です。

### 4. 建物説明書（その1～その3）について（様式3）

#### （その1）

- (1) 建物が多数ある場合は、建物用途、構造形式、階数、建築面積、基準階面積、延べ面積について、主要な建物について各棟ごとに記入してください。記入欄が足りない場合には用紙を追加してください。物置、ポンプ室など付属棟は、その他〇棟とまとめて面積等を記入してください。
- (2) 建物仕様の概要は、主要棟、主要室について記入してください。

#### （その2）

- (1) 特に配慮した事項を簡潔に記入してください。

#### （その3）

- (1) 特に評価されている事項を簡潔に記入してください。
- (2) 受賞経歴がある場合は、4欄にタイトル、表彰者、時期等を記入してください。

### 5. その他関係書類について

- (1) 図面等の添付について  
建物の概要の説明に必要な図面を添付してください。一般的には、案内図・配置図、平面図、立面図、断面図、矩計図程度。A3判に縮小したものが望ましい。
- (2) 写真は鮮明なものを準備してください。現在の使用状況がわかる写真があることが望ましい。写真を台紙に貼る場合は、簡単に取り外せるように仮止めの状態としてください。また、必ずキャプション（写真説明）をつけてください。
- (3) 説明書には、応募建築物の案内パンフレットなどを適宜添付してください。
- (4) 広報用写真は、審査時のパネルなどにも使用しますので、外観、内観の代表的なものを各1枚（審査資料と同じもので可）ご用意ください。

### 6. その他

- (1) 審査用資料の返却を希望する場合は、提出時に申し出てください。返却の時期は、第1次審査に落選した場合、平成22年5月頃。優秀賞を受賞したものは、平成22年12月末になります。また、公共建築賞、公共建築賞・特別賞を受賞したものは、希望の如何によらず返却はいたしませんので、必要な場合はあらかじめコピーをとっておいてください。